

群馬の原始・古代

群馬の古代寺院 2-よみがえる白鳳の寺院 山王廃寺-のご案内

山王廃寺は、7世紀後半に創建された東日本では最古級の寺院である。1921(天正10)年、総社町の日枝神社境内で塔心礎が偶然発見され寺院跡と判明。屋根の両端を飾った石製の鴟尾や瓦製の鴟尾、心柱の根元を飾った七弁の根巻石、緑釉陶器と佐波理椀一括資料、塑像、宝相華文で飾られた金銅製品といった寺院関連の貴重な遺品が発見されている。特に一対の女性侍者像頭部を含む3000点を超える塑像は、法隆寺五重塔初層の塑像に匹敵するものである。寺の中心伽藍は、中門と講堂を一辺80メートルの回廊で方形に結び、その内部に金堂と五重塔を西東に配する法起寺式の伽藍様式である。さらに、「放光寺」の文字がへら書きされた瓦の発見により、ユネスコ世界の記憶「上野三碑」の一つの山上碑の碑文にある「放光寺」が、山王廃寺であることが明らかになった。榛名山東南麓の総社・元総社地区は総社古墳群から山王廃寺へ、やがて上野国府や上野国分寺が建設される古代群馬の政治の中核として日本史の舞台に大きく登場する。その原動力となった山王廃寺の魅力について紹介していきたい。

記

1. **日程** 平成31年2月9日(土)
受付開始13:00 講座13:30~15:00
※見学会 平成31年3月17日(日) 万葉集東歌の歌碑を巡る旅
(みなかみ町 高崎市佐野の渡し 他)
2. **会場** 前橋市総社歴史資料館 学習室(敷地内に駐車場あり)
(〒371-0852 前橋市総社町総社 1584-1 027-212-2558)
3. **講師** 前原 豊 氏(藤岡市教育委員会文化財保護課)
4. **定員** 70名(定員を超えた場合は先着順)
5. **申込方法** 往復はがきに下記をご記入の上、お申し込み下さい。

往信面	①. 希望する講座名【群馬の原始・古代講座】 ②. 会員番号又は一般の別 ③. 氏名 ④. 〒と住所 ⑤. 生年月日 ⑥. 電話番号
返信面	①. 宛先(ご自身の〒と住所) ②. 氏名と様(行宛と記入しない) <u>※同一の住所なら</u> 1枚のハガキで2名までお申し込み可能です。
6. **申込期限** 平成31年1月22日(火)
7. **申込先** 群馬県立歴史博物館友の会事務局
〒370-1293 高崎市綿貫町992-1
8. **お問い合わせ先**
電話：**090-2568-5522**
事務局勤務日火曜と金曜の9時から4時
月曜が祝祭日の場合、翌火曜日はお休みします。月曜日は歴博休館日です。

裏面につづく 会場案内図あり

前橋市総社歴史資料館



住所：前橋市総社町総社 1584 番地 1

開館時間：午前 9 時～午後 4 時

閉館日：毎週月曜日・年末年始

アクセス：JR 群馬総社駅より徒歩 17 分 JR 前橋駅よりバス 25 分
：駐車場 78 台

電話：027-212-2558 (総社歴史資料館)

：027-280-6511 (文化財保護課)